

スミセイ コミュニティスポーツ 推進助成プログラム 応募要項

2019年
新規助成

第1種:50万円まで
第2種:200万円まで

コミュニティスポーツによる
健やかなひとづくりと社会づくりにむけて



応募受付期間: 2019年 9月4日(水) ~ 10月4日(金) 必着

公益財団法人 住友生命健康財団

2019年 スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム【新規助成】

応募要項

コミュニティスポーツによる健やかなひとづくりと社会づくりにむけて

応募受付期間 2019年9月4日(水)～10月4日(金) 必着

住友生命健康財団では、2010年に財団設立25周年を記念し、多様性のある健やかな社会の実現をめざし「スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム」を開始しました。

私たちは、コミュニティスポーツを「地域に根ざした市民・NPO・専門家が協力し、スポーツを通じて一人ひとりの健やかな暮らしの実現をめざす取り組み」と捉えています。

本プログラムでは、コミュニティスポーツを楽しむ文化が暮らしの中に根つき、じっくりと実を結んでいくような取り組みを応援します。

コミュニティスポーツを楽しむ全国のみなさまからのご応募をお待ちしています。

なお、このプログラムは、市民社会創造ファンドの企画・運営協力のもとに実施します。



助成対象プロジェクト

助成の対象となるプロジェクトは、次の2課題です。

【一般課題】 地域の中で一人ひとりの健やかな暮らしの実現につながる独自性のあるコミュニティスポーツの実践

【特定課題】 心身の障がいや長期療養などにより社会参加に困難を抱える人々を中心としたコミュニティスポーツの実践

*上記の「実践」には、新たな事業の開発、既存の取り組みの評価やその普及・発展などのために、市民と研究者が協力して取り組む「実践研究」も含まれます。但し、学術目的の研究は含みません。

助成の対象となる団体

以下の要件を満たすものとします。

- 民間の非営利団体（法人格の種類や有無を問わない）、あるいは民間の非営利団体を含む複数の団体によるチーム
- 日本国内に活動拠点があり、原則として1年以上の団体運営と活動実績がある（チームの場合は構成団体の一つにおいてこの要件を満たしている）
- 団体またはチームの目的や活動が政治・宗教などに偏っておらず、反社会的勢力とは一切関わっていない

*助成対象となる団体は、スポーツ分野を専門とする団体に限りません。なお、個人は対象になりません。



助成種別

上記の助成対象プロジェクトは、以下の取り組みの視点によって、2種に分けられます。

【第1種助成】 特定の地域を拠点として独自のコミュニティスポーツに取り組むもの

【第2種助成】 地域や分野の異なる複数の団体が協力してチームをつくりコミュニティスポーツの発展と普及に取り組むもの

助成金額・助成件数

1件あたりの助成金額と助成件数は以下の通りです。

【第1種助成】 1件あたり50万円以下、14件程度

【第2種助成】 1件あたり200万円以下、4件程度

*新規助成の総額は、第1種助成と第2種助成を合せて1,400万円を予定。

応募用紙の入手方法

第1種助成と第2種助成では応募用紙が異なります。各応募用紙は住友生命健康財団のURLよりダウンロードしてください。

郵送をご希望の場合は、郵便番号、住所、宛名、連絡先（電話番号）を明記し、「スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム 応募用紙郵送希望」とご記入のうえ、住友生命健康財団宛にFAXにてご連絡ください。

URL : <http://www.skzaidan.or.jp/>

FAX : 03-3352-2021



応募方法

応募用紙に必要事項を記入した応募企画書を作成のうえ、**10月4日(金)必着**で、この頁の下に記載してある「応募先」に電子メール(PDF)、あるいは簡易書留・宅配便などの配達記録の残る手段でお送りください。

- *持参での応募は受け付けません。
- *応募書類は返却いたしませんので、必ずデータを応募団体に保管ください。
- *電子メールでの応募があった場合は、事務局より受付完了のメール通知をします。郵送の場合はハガキで受付通知をお送りします。**10月17日(木)までに通知がない場合は、お電話で事務局までお問合せ下さい。**
- *応募書類に記載の個人情報は、「公益財団法人住友生命健康財団の個人情報保護に関する基本方針」を遵守し、適切に管理します。

選考方法

財団が委嘱する学識経験者・実践者・財団関係者で構成する選考委員会(選考委員長 中野泰三郎 元日本バレーボール協会会長、委員6名)において、下記の選考基準で選考します。

第2種助成については、提出された応募企画書による選考の他、現地ヒアリングを行う場合があります。

< 選考基準 >

- ① 企画内容に独自性があり、民間が助成する活動に相応しいこと
- ② 地域に根ざした楽しい実践を通じて、健やかなひとづくりと社会づくりの実現が期待できること
- ③ さまざまな分野の人たちが参加し、それぞれの得意分野が活かされていること
- ④ 企画内容(方法、体制、予算など)が目的に照らして十分に検討されていること

< 以下は第2種助成のみの選考基準 >

- ⑤ 他の地域や市民活動への波及効果が期待できること
- ⑥ 多様な団体が協力するためのマネジメント体制が整っていること

選考結果

選考結果は2020年2月末までに全応募者宛に文書にて通知します。なお、選考総評、助成対象一覧(プロジェクト名、団体またはチーム名、代表者名、助成金額を記載)、推薦理由などの選考内容は、住友生命健康財団のホームページ、メディア等へのリリースにて公表します。

助成期間

2020年4月1日～2021年3月31日(1年間)

*毎年度の応募と選考を経て、次年度に継続して助成を行うことも可能です。

助成手続など

助成決定後の手続等は以下の通りです。

- *助成決定後、助成に関する覚書を締結したうえで、助成金(全額)を振り込みます。
- *助成対象者には2020年4月中旬に都内で開催する表彰式に参加いただきます。
- *2020年10月末日までに中間報告書、2021年4月末日までに完了報告書を提出いただきます。

< 助成金の使途 >

プロジェクトに関わる費用で下表の通りですが、必要なものはこれ以外も可とします。

費目	内容
旅費交通費	交通費、宿泊費など
謝金	講演料、講師料など
会議費	会場代、配布資料コピー代など
通信運搬費	送料、電話代など
印刷費	デザイン料、製本費、印刷代など
資料費	図書・資料・文献購入費など
機材・備品費	スポーツ用具代など(1点30万円以内)
消耗品費	各種文具等の購入費など
事務局人件費	事務局スタッフの人件費、アルバイト代など
事務局諸経費	事務所の光熱水費、家賃などの按分



これまでに助成を受けた活動の現地インタビューの記録は、こちらをご覧ください。

http://www.skzaidan.or.jp/#sport_situation

応募先・お問い合わせ先

公益財団法人住友生命健康財団 事務局(担当:太田・天野)

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町4-41 住友生命四谷ビル6階 TEL:03-5925-8660 FAX:03-3352-2021

E-mail: sports@am.sumitomolife.co.jp

[ご参考] 2018年助成対象 一覧

第1種<新規>助成 (19件、890万円)

一般	特定	プロジェクト名	団体名	所在地
○		みなスポ!～スポーツ活動の周知と統合型多種目スポーツ地域の創設～	生涯スポーツサークルあくていぶ!	宮城県 南三陸町
○		庄内海岸スポゴミ・サンセット・サンライズ大会	NPO法人 公益のふるさと創り鶴岡	山形県 鶴岡市
○		チャレンジ・ザ・ジュニアライフセービングプロジェクト	NPO法人 勿来まちづくりサポートセンター	福島県 いわき市
○		4者連携による全国に普及可能な障害児者が地域で参加できるコミュニティスポーツの場づくりと指導者育成	NPO法人 アダプティブワールド	東京都 稲城市
○		「ラグビーをもっともっとみんなのスポーツに」プロジェクト	北陸タグラグビーフェスタ実行委員会	石川県 小松市
○		障がい者のスポーツ教室	NPO法人 越前市障がいスポーツクラブ	福井県 越前市
○		【心の健康(メンテサナ)、体の健康(クエルボサノ)】サッカー×教育プロジェクト	Comerciante Osaka FC	大阪府 大阪市
○		「できない」意識から「できる」自信へ意識の変革を行うスキーツアー	きょうりゆうクラブ	大阪府 大阪市
○		多様性が活きるコミュニケーションスポーツ「風船バレーボール」	一般社団法人ぐるり	大阪府 箕面市
○		子どもも親も、体力づくり事始め	NPO法人 はんもつく	大阪府 箕面市
○		小児がん経験者のためのアーティスティックスイミング	NPO法人 チャイルド・ケモ・ハウス	兵庫県 神戸市
○		精神障がいのある方もない方も、スポーツやスポーツにまつわる活動でつなぐ地域の居場所プロジェクト「ゆるり」	一般社団法人 i-crosso	兵庫県 三田市
○		ハートフルスポーツの集い	NPO法人 スポーツライフ'91天城	岡山県 倉敷市
○		知的障害者のバスケットを通じての居場所づくり～日本代表へ	広島市知的障がい者バスケットボールチーム	広島県 広島市
○		「Glocal Journey」コミュニティスポーツを活用した地域の国際化	NPO法人 ワン・フォー・オール	山口県 宇部市
○		パットゴルフで「おとな」も「子ども」も元気いっぱい	クラブネッツ大畑	山口県 長門市
○		ユニバーサルスポーツを通してのコミュニティづくり「ふうせんバレー体験教室」	さらスポーツクラブ	香川県 高松市
○		走って社会貢献～新しいスタイルのマラソン大会「Adventure」	NPO法人 改革プロジェクト	福岡県 宗像市
○		障がいのある子どもたちの「楽しい」バスケットボールプロジェクト	鹿児島パラアスリートクラブ	鹿児島県 鹿児島市

第1種<継続>助成 (14件、588万円)

一般	特定	プロジェクト名	団体名	所在地
○		‘おとな×子ども’アスレチック・プレイパーク	地いき 楽しく アイビーナ	岩手県 奥州市
○		雪の降らない釜石市で、子どもも親もスポーツ雪合戦	総合型地域スポーツクラブ 唐丹すぼこんクラブ	岩手県 釜石市
○		いきいき健康・生きがいづくりプロジェクト	NPO法人 エムジョイ	岩手県 宮古市
○		スポーツで広げる「湾岸ネットワーク」コミュニティ	湾岸ネットワーク	東京都 中央区
○		チャレンジパーソンゴルフ(障害者ゴルフ)	ジャパンゴルフティーチングフェデレーション	神奈川県 横浜市
○		ユニバーサルデザインのヨット体験から始まる、江の島のセーリング・スポーツの輪!活動マニュアルでもっと強く広げよう!	NPO法人 セイラビリティ江の島	神奈川県 藤沢市
○		北信フライングディスククラブ	北信フライングディスククラブ	長野県 長野市
○		児童養護施設出身者の孤立防止に向けたバドミントン・フットサルコミュニティ	NPO法人 全国子ども福祉センター	愛知県 名古屋
○		マイクリング・プロジェクト	市民団体 マイクリング・プロジェクトチーム	滋賀県 米原市
○		地球一周40000kmわくわくウォーキング	総合型地域スポーツクラブ 小津クラブ	滋賀県 守山市
○		自閉スペクトラム症(ASD)児のための水泳教室	NPO法人 岡山県自閉症児を育てる会	岡山県 赤磐市
○		障がい者の健康づくりとスポーツでつなぐ地域とのコミュニティプロジェクト	NPO法人 夢創房室戸迎鯨の杜	高知県 室戸市
○		障がい者のためのスポーツ交流体験広場	NPO法人 ISC糸島スポーツクラブ	福岡県 糸島市
○		不妊うつ解消のためのスポーツプログラム	ママそら☆くまもと	熊本県 熊本市

第2種<新規>助成 (4件、634万円)

一般	特定	プロジェクト名	団体名	所在地
○		発達障害のある子どもへの柔道指導に関する全国9か所でのワークショップ～2020年東京五輪のレガシーとしてインクルーシブな柔道環境をつくる～	NPO法人 judo3.0	宮城県 女川町
○		未来の大阪の運動会	未来の大阪の運動会実行委員会	大阪府 大阪市
○		誰もが安全に安心して海を体感できる海洋スポーツ(パラダイビング)普及プロジェクト	NPO法人 オーシャンゲートジャパン	大阪府 大阪市
○		奄美の伝統文化「舟こぎ」を通じたコミュニティスポーツプロジェクト	奄美舟こぎ協会	鹿児島県 奄美市

第2種<継続>助成 (1件、150万円)

一般	特定	プロジェクト名	団体名	所在地
○		秋田県内全域を網羅するランニングコミュニティづくり	Good Morning RUN in AKITA	秋田県 秋田市